

第1学年A組 国語科学習指導案

授業者 大谷 颯

1 単元名・教材名

「情報を整理して書こう～大胆予想！三年後の未来～」

2 生徒の実態と本単元の意図

(1) 本単元に至るまでの指導の系統

| 育成すべき国語の能力 〔知識及び技能〕 (2) 情報の扱い方に関する事項 | 学習内容 | 単元・教材名 (実施時期) | 学習活動と関連する 他領域等の指導 |
|---|-----------------|-------------------------------|--|
| ・情報と情報の関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。 (小5・6年イ) | ・報告書に書く情報の整理の仕方 | 「情報と情報をつなげて伝えるとき」 (6年・10月) | ・目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。 〔思考力、判断力、表現力等〕B 書くこと(1)イ |

(2) 生徒の実態と本単元の意図

年度当初に行った宿泊学習での活動の振り返りを記述した。そこでは多くの生徒が自分の思いや考えを文章で表現し積極的に書くことができていた。一方で、生徒の感想の中には、「よかった」、「楽しかった」など一言でまとめるだけの生徒や、伝えたいことを具体的に整理して述べるのが苦手な生徒が散見された。

そこで、今回の単元では、自分が決めた事柄について、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にして書く活動を設定した。集めた材料を整理させるために、今回は単元名を「情報を整理して書こう～大胆予想！三年後の未来～」とし、生徒に身の回りにあるものの過去、現在の情報を整理し、その変容を捉え、そこから未来の姿の予測し、自分の生活はどのように変化するのかについて記述する。情報の整理の方法としては、様々なシンキングツールを提示し、用途に合わせて活用できるようにする。学習指導要領の改訂により〔知識及び技能〕に「(2)情報の扱い方に関する事項」が新設され、「情報と情報の関係」と「情報の整理」に関する事項が設けられた。『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説国語編』8ページに示されているように、「急速に情報化が進展する社会において、様々な媒体の中から必要な情報を取り出したり、情報同士の関係を分かりやすく整理したり、発信したい情報を様々な手段で表現したりすること」が求められている。中学校の国語の学習の導入期として「情報の整理」について活動を通して学び、今後の他領域の学習にもつなげられるようにさせたい。

(3) 「挑戦心を引き出す学習指導と生徒の個別最適な学びの在り方」に向けて

【手立て1】挑戦心を引き出す学習指導の工夫

本単元では、生徒が挑戦したくなる魅力ある活動を設定した。テーマを「大胆予想！三年後の未来」として、生徒が卒業する三年後に身の回りにあるものが、どのようになっているのかを予測させる。急速に情報化が進展する社会、そしてコロナ禍において、様々なものにめまぐるしい変化がある。その渦中にある生徒が過去、現在の情報を正確に整理・分類しながらも、自分との関わりはどうか、生き生きと未来に向けて自由に想像を膨らませることのできる単元である。書くという行為は時を越えて自分の考えを書き留めておくことができるものである。中学校において、初めての「書くこと」の授業として、生徒が書くことの意義を見だし、今後の書くことの学習にも意欲的に取り組めるように指導を行う。

【手立て2】個別最適な学びの工夫

本単元では、「情報の整理」の方法としてまずはシンキングツールの用法や効果について生徒が調べ、紹介する活動を通して、ツールの使い方について学ぶ。それらを踏まえ、生徒にとって最も適した方法やツールを用いて情報の収集・整理を行わせていく。また、目的や伝える相手を想定することで読み手に合わせた情報の整理が必要となり、個々の生徒の実態に合わせた学習を行うことができる。その結果、生徒が主体的に学習を行うことができるのではないかと考える。

3 単元の目標

- (1) 比較や分類，関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使うことができる。
 〈知識及び技能〉(2)イ
- (2) 目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にすることができる。
 〈思考力，判断力，表現力等〉B(1)ア
- (3) 言葉がもつ価値に気づくとともに，進んで読書をし，我が国の言語文化を大切にして，思いや考えを伝え合おうとする。
 〈学びに向かう力，人間性等〉

4 本単元における言語活動

シンキングツールを用いて情報を整理し，書く活動。(関連：言語活動例Bイ)

5 本単元の評価規準

| 【知】知識・技能 | 【思】思考・判断・表現 | 【主】主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|
| ①比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 (1)イ | ①「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) | ①積極的に，集めた材料を整理し，学習課題に沿って自分の考えを書こうとしている。 |

6 指導と評価の計画 (全4時間) (.....「挑戦心を引き出す学習指導の工夫」・「個別最適な学びの工夫」を特に意図した場面)

| 時 | 学 習 活 動 | 学 習 内 容 | 評価規準・評価方法 |
|---|---|--------------------------------------|-----------|
| 1 | <p>○学習のねらいや進め方をつかむ。</p> <p>「情報を整理して書こう～大胆予想！三年後の未来～」</p> <p>○班でシンキングツールの使い方や使用例，特徴を調べる。 ・1班につき1つのシンキングツールを指定する。 ・ワークシートに使い方や使用例を書かせる。</p> | <p>○学習課題と進め方</p> <p>○シンキングツールの種類</p> | |
| | <p>【取り上げるシンキングツールの例】 ベン図 くま手チャート マトリクス(表) データチャート クラゲチャート 座標軸 ステップチャート ピラミッドチャート イメージマップ バタフライチャート</p> <p>【紹介するポイント】 ・使い方 ・特徴 ・効果 ・どのような場面で使うか</p> | | |
| | ○調べたシンキングツールの使い方を紹介する。 | ○シンキングツールの使い方 | |
| | <p>【期待したい生徒の記述例】</p> <p>イメージマップ</p> <p>【使い方】 ・中心においた事項(トピック)から思いついたこと，連想することをたくさん書き出す。</p> <p>【特徴】 ・自由に思いついたことを書き出せる。</p> <p>【効果】 ・文章に組み入れる事柄や，調べる事項についての発想が広げられる。</p> <p>【どのような場面】 ・何かについて考えるときや，具体的なアイデアが浮かばないとき。</p> | | |

| | | | |
|--|--|----------------------------------|---|
| 2 (本時) | <p>○書く題材を決める。</p> <p>○シンキングツールを用いて比較や分類、関連付けを行い情報を整理する。</p> | <p>○題材決定の仕方</p> <p>○情報の整理の仕方</p> | <p>【知識・技能①】</p> <p>ノート、観察</p> <p>・ここでは、シンキングツールを用いて情報を比較・分類し、整理の仕方を理解し、適切に使うことができているか確認する。</p> |
| 3 | <p>○シンキングツールで集めた材料を整理して書く。</p> | <p>○集めた材料を踏まえた文章の書き方</p> | <p>【期待される生徒の記述例】 ※吹き出し部分はシンキングツールを用いた内容の整理</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>私が予想したい三年後の未来のものはスマートフォンです。まず、現在使われているスマートフォンと過去に使われていた二つ折り携帯を比べてみました。二つの携帯電話の共通点は、カメラ機能、通話機能、メール機能です。これらはどちらの携帯電話にも備わったものになります。次に、二つ折り携帯の特徴として、通話やメールが中心で数字キー操作が一般的です。片手で操作もでき、バッテリーも長持ちします。一方でスマートフォンの特徴は、ディスプレイが大きく、操作性がとてよいです。インターネット通信やアプリ機能も使いやすいです。中でもアプリケーションソフトが使えるかどうか、二つ折り携帯とスマートフォンの差だと考えられます。</p> <p>大きな進化をしてきた携帯電話（スマートフォン）は、三年後にもさらに進化すると予想しました。その中でも未来のスマートフォンに期待することは、形状と機能面の進化です。形状では、さらに小型化が予想され、画面が映像として浮き出て表示されます。機能面では、最近普及してきたVR（仮想現実）がスマートフォンでも可能になると予想します。実際にコロナ禍により、修学旅行が中止になった時、学校でVRによる修学旅行が行われたとニュースで見ました。これからのことから、私たちの卒業する三年後の未来では、確実な進化によって、生活も大きな変化が起これると思います。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 25%;">マトリクス(表)、くま手チャートによって出た未来のスマートフォンのアイデア</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">双方の相違点</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">スマートフォンについてだけいえる特徴</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;">二つ折り携帯についてだけいえる特徴</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">共通する特徴</div> </div> |
| 4 | <p>○書いた文章と情報を整理するのに用いたシンキングツールを使い、班で交流し意見を共有し合う。</p> <p>○単元の振り返りをする。</p> | <p>○思いや考えが伝わる表現の仕方</p> | <p>【主体的に学習に取り組む態度①】</p> <p>ワークシート・観察</p> <p>・ここでは、グループで文章を読み合いながら、意見を交流、共有し合ったり、気づいた内容をワークシートに加筆したりしようとしているかを確認する。</p> |
| <p>〈期待される生徒の振り返りの例〉</p> <p>これまでシンキングツールを使ったことはあったが、自分で選んだり、何を考えるかで使い分けたりすることはしていなかった。シンキングツールを使うことでアイデアを見てわかるようにでき、組み合わせることで具体的に情報を整理しながら書くことができた。</p> | | | |

7 本時の学習指導（2 / 4）

(1) 目標

- ・比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使うことができる。
(知識及び技能) (2)イ

(2) 展開

| 【前時の学習内容】○シンキングツールの使い方 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------------------------|---|-----------------------|-----------------|----|----|----|--------------|---------------|--------------------|--------|------|-------------|----------------|--------------------------|-----------------------|-----------|---------------|---------------------------|--|----------------------|-----------------|
| 学 習 活 動 | 学 習 内 容 | 指 導 上 の 留 意 点 ・ 評 価 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 前時の学習を振り返り、 本時のねらいを知る。 | | ○学習の目標を示す。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 本時のねらい シンキングツールを活用して、情報を整理し、まとめよう。 </div> | | ○未来を想像したいものをテーマに、ブレインストーミングさせ題材を絞り込めるようにする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 書く題材を決める。 | ○題材決定の仕方 | ○題材を想像して書くだけにならないように、自分との関わりについても考えさせるようにする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 想定される題材 ・昔, 今, 未来で変化していくものは何か。 例) 二つ折り携帯からスマートフォンそして未来の携帯電話 馬車から自動車そして未来の○○ 鉛筆からシャープペンシルそして未来の○○ </div> | | ○自分で適切なツールを考え、選択できるように、多様なシンキングツール用紙を準備する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 シンキングツールを用いて比較や分類、関連付けを行い情報を整理する。 | ○情報の整理の仕方 | ○実物投影機を用いて、生徒のワークシートを適宜紹介し、具体的な例を示すことで生徒の補助となるようにする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【期待される生徒の記述例】 ※矢印は段階的な思考の順番 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ベン図による思考整理の例 </div> | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> くま手チャートによる思考整理の例 </div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> マトリクス (表) による思考整理の例 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>形</th> <th>機能</th> <th>操作</th> <th>通信</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二つ折り 携帯電話</td> <td>二つ折り スライド式</td> <td>電話 メール カメラ機能</td> <td>数字キー操作</td> <td>3G回線</td> </tr> <tr> <td>スマート フォン</td> <td>画面がむきだし 長方形</td> <td>アプリケーション が豊富 カメラ機能</td> <td>タッチディスプレ イ 音声操作</td> <td>4G, 5G 回線</td> </tr> <tr> <td>未来の携帯 (予想)</td> <td>小さい 折りたためる 画面が空間に表示</td> <td>アプリケーション の増加 VR (仮想現実) カメラ機能の向上</td> <td>視覚で操作できる 脳波で操作できる</td> <td>6G回線 通信速度の向上</td> </tr> </tbody> </table> </div> | | | | 形 | 機能 | 操作 | 通信 | 二つ折り 携帯電話 | 二つ折り スライド式 | 電話 メール カメラ機能 | 数字キー操作 | 3G回線 | スマート フォン | 画面がむきだし 長方形 | アプリケーション が豊富 カメラ機能 | タッチディスプレ イ 音声操作 | 4G, 5G 回線 | 未来の携帯 (予想) | 小さい 折りたためる 画面が空間に表示 | アプリケーション の増加 VR (仮想現実) カメラ機能の向上 | 視覚で操作できる 脳波で操作できる | 6G回線 通信速度の向上 |
| | 形 | 機能 | 操作 | 通信 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二つ折り 携帯電話 | 二つ折り スライド式 | 電話 メール カメラ機能 | 数字キー操作 | 3G回線 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スマート フォン | 画面がむきだし 長方形 | アプリケーション が豊富 カメラ機能 | タッチディスプレ イ 音声操作 | 4G, 5G 回線 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未来の携帯 (予想) | 小さい 折りたためる 画面が空間に表示 | アプリケーション の増加 VR (仮想現実) カメラ機能の向上 | 視覚で操作できる 脳波で操作できる | 6G回線 通信速度の向上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 本時のまとめをする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【次時の学習内容】○集めた材料を踏まえた文書の書き方 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |